

学校だより

川中 TIMES

Trying for your dreams

佐賀市立川副中学校

学校通信 第9号

令和7年6月27日

文責 校長 馬郡直樹

中体連大会 コンクール等 各部長等からの抱負 その2

第8号に続き、今回は、以下に記載している各代表者の大会等に臨む「抱負」を掲載します。また、いよいよ今週末から佐賀市中学校総合体育大会が始まります。どの部も、どの選手も悔いの残らないように、感謝の気持ちをもって、全力で楽しんでほしいと思っています。川副中学校選手団の健闘を祈ります！

吹奏楽 UMさん

私達吹奏楽部は、吹奏楽コンクールで金賞をとることを目標に日々練習に励んでいます。私達の今年のキーワードは「挑戦」です。18人の輝かしい音色を広いホールいっぱいに響かせます。また、三年生にとってはこれが最後のコンクールです。一人一人が全力を出して、最高の演奏にできるように頑張ります。応援よろしくをお願いします。

男子バスケット IRさん

僕たち男子バスケットボール部は県大会ベスト8を目標に日々の練習に励んできました。3年間の集大成となる中体連で、今まで練習してきたことを1つでも多く発揮して目標に近づくように、勝ちにこだわりながら、全員が同じ方向を向いて笑顔で頑張ります。また、今まで支えてくれた方々に感謝して最後まであきらめずに頑張ります。応援よろしくをお願いします。

女子バレー TAさん

私達女子バレーボール部は、佐賀市中体連で優勝し、県中体連でベスト8になれるよう日々練習に励んできました。声を出してボールを一生懸命つなぎ、保護者や応援してくれる方々に感謝し、最後の中体連を悔いのないようチーム一致団結して頑張ります。応援よろしくをお願いします。

美術 NKさん

私達美術部は9月に行われる県展、12月に行われる美術部展に向けて部員みんなでアドバイスしながら活動しています。2年生は県展で入賞すること、1、3年生は美術部展でたくさんの方が心に残るような作品を作ること、それぞれが納得いくような作品をつくり、見に来てくれた多くの人を魅了できるように頑張っています。

陸上競技 YTさん

私達陸上競技部は、自己ベスト更新を目標に練習に励んできました。陸上競技は個人競技ですが、練習の時には、部員全員で技術を高め合いながら頑張っています。1年生は初めての大会なので緊張していますが、記録を残せるように、2年生は1年間積み重ねてきた物をいかせるように、3年生は最後の大会を悔いのないよう、全力を出して頑張っています。応援よろしくをお願いします。

女子ソフトテニス FMさん

私達女子ソフトテニス部は、中体連で市団体戦ベスト4を目指し、日々の練習に全力で取り組んでいます。試合での課題を一つ一つ改善し、チームで声をかけ合いながら工夫を重ねてきました。これまでの努力を自信に変えて、仲間と心をひとつにし、悔いのないプレーができるよう全力で戦います。応援よろしくをお願いします。

男子ソフトテニス ESさん

私達男子ソフトテニス部は県大会出場を目標にして日々の練習に取り組んできました。練習の成果を十分に発揮し悔いが残らないような試合をしたいです。中学生最後の大会なので、今までお世話になった先生や保護者の方々への感謝の気持ちを忘れず最後まで全力でプレーしたいです。みんなで笑って終われるような最高の試合ができるように頑張りたいです。

川副新体操クラブ KSさん

日頃の練習の成果を出し切る、そして悔いのないよう堂々と最後まで踊ることが目標です。はじめての中体連で緊張しますが、笑顔で頑張りますので応援よろしくをお願いします。

ラグビーフットボール KSさん

私達ラグビーフットボール部は、3年生6人、2年生5人、1年生8人合計19人で活動しています。僕たちの目標は、九州大会で勝ち上がり、全国大会に出場することです。3年生は最後の九州大会になるので、ラグビーを全力で楽しみ、頑張ります。そして、悔いの残らない大会にします。

応援よろしくをお願いします。

中体連コンクール等 激励式 開催

「目指せ！ 川中の1ミリ」

6月26日（木）に中体連・コンクール等に向けた激励式を開催しました。部活動だけでなく、クラブチームの選手も本人の希望により、激励式に激励される側として参加しています。3年 KY さんの司会で会を進め、3年 NT さんから選手へ激励の言葉が贈られました。また、ラグビー部の KS さんが「これまで積み重ねてきた練習の成果を発揮し、最後までやり切ります」と力強い選手宣誓を行いました。

校長の話では、「最後まであきらめないことの大切さ」について、2022 サッカーワールドカップ日本対スペイン戦で三笥薫選手が見せたプレー、いわゆる「三笥の1ミリ」を紹介しました。以下概要です。

このシーンでは、日本代表は三笥選手だけでなく、前田選手も全速力でボールを追いかけており、どちらか1人欠けていたら、あのゴールは生まれていなかったかもしれない。この二人は、「間に合うかもしれない」「最後までやり切ろう」と思って走ったのだと思う。その“心の差”が、大きな結果の違いにつながったと思う。うまくいかない場面でも、あと1歩、あと1秒、あと1ミリをあきらめないことが大事であり、大きな差を生むのは技術だけではなく、「まだやれる」と信じる心が、未来を変える。

川中生も三笥選手や前田選手のように1ミリをあきらめずに、1ミリ先を目指してほしい。合言葉を「目指せ！ 川中の1ミリ」として、あきらめずに最後までやり切ろう。「もう無理だ」と思って足を止めたか、「最後までやり切ろう」と思って走ったか。そのわずかな“心の差”が、大きな結果の違いにつながる。みなさんの健闘を心から応援している。

「最後まで頑張ってきた者だけが立てるステージに臨めること」についてご家庭でも賞賛していただければと思います。

写真は配布した通信で御確認ください。

選手宣誓の様子＝6月26日

@本校体育館

■トイレ改修工事について■

7月～10月の期間に校舎内のトイレの改修工事が行われます。

そのため、6/26(木)から学校の敷地内に工事事務所が設置され、毎朝多くの車両等が校内に入ってくるようになります。ついては、生徒の事故を防止するためにも、登校時間(7:55校門通過)を厳守するように御家庭でも御指導と御協力をお願いします。

△△情報モラル教育を定期的実施します△△

6月から毎月1回、朝の時間に情報モラル教育を行います。

生徒のスマホ所持率も高くなっているようであり、SNSでのトラブルや不適切な画像等の投稿など他人を不快な思いにさせる事案が発生しています。御家庭でも指導していただいていると思いますが、さらに家庭と学校の連携が必要と感じています。

6月25日(水)は、非公開でもSNSへの書き込み内容は流出することについて学びました。3年2組KYさん、KEさんの感想はそれぞれ、「悪く見えることをネット上にあげるのはやめておこうと思いました。勝手に人の写真を撮って公開しないようにしたいです」「今回の情報モラルを受けて、よくあることだなと思いました。これからはより一層このような事件に巻き込まれないようにしたいと思いました」です。

引き続き、御家庭でもお子様への御指導をお願いします。